

関連事業紹介

歴史トークショー「今川氏と静岡」

今川といえばこのお二人！静岡を代表する歴史の大家が、戦国時代を力強く生きた今川氏の魅力や、後の駿府・静岡との深いつながりを語ります。

日時／5月3日(金・祝)13:00～16:00(開場12:00)

会場／静岡市民文化会館 中ホール

定員／800人(参加無料)

講師／小和田哲男さん
(静岡市歴史博物館名誉顧問・静岡大学名誉教授)

春風亭昇太さん
(静岡市歴史博物館名誉顧問兼静岡市観光親善大使)

申込／①4月6日(土)10:00～
静岡市歴史博物館ホームページ申込フォームで
先行受付(申込順)

②4月12日(金)10:00～
静岡市歴史博物館へ電話、または博物館
インフォメーションで直接申込み(申込順)

博物館交流ひろば（歴史トーク）

いずれも参加無料、申し込み不要。
会場はいずれも静岡市歴史博物館1階(入館無料エリア)です。
(特に記載のない回は当館学芸員が担当します)

4.27 13:30～14:30
「今川義元の時代」
今川氏の全盛期を築いた名將・今川義元。企画展「今川義元」の見どころと、義元が生きた時代をわかりやすく語ります。

4.29 13:30～15:00
「戦国大名 今川氏の礎 氏親」
長く駿河の守護大名であった今川氏。やがて直面した戦国の荒波に、いち早く戦国大名として君臨した今川氏親の歩みを徹底紹介します。

5.5 10:45～11:15
「今川義元ってどんな人？」
今川義元的一生を追いながら、どんな道で強い戦国大名になったのかを紹介します。

5.5 11:30～12:00
「義元と信長、家康」
今川義元が、有名な織田信長、徳川家康とも関わりの深い人物であったことを紹介します。

学芸員ガイドツアー

「太守」義元様はいずこ？
今川館を探る！
今川ガイドツアー
参加無料

15.12 5.12 5.25
【開催時間】両日とも10:00～11:00
※同内容で2回開催。
静岡市歴史博物館に集合し、駿府城公園一帯を歩いて巡ります。同公園内で解散。
これまでに見つかった遺構の位置、一帯の地形などから、今川館のあった場所を考えてみましょう。

5.18 13:30～15:00
「今川義元の尾張侵攻」
駿河・遠江・三河の支配を確立した義元は、さらに西の尾張にまで勢力を広げていきます。義元の尾張侵攻の実像を、戦国時代研究の最新の知見をもとに紹介します。

5.19 11:00～11:45
「今川氏輝の治政」
「臨濟寺殿」こと今川氏輝、わずか24年という短い生涯で彼が行った政治とは？氏輝を支えた母、寿桂尼と絡めてお話しします。

6.9 13:30～14:30
「今川家臣の再就職」
今川氏が滅びた後、その家臣たちは武田信玄・勝頼や徳川家康の下で再就職を果たし、戦国時代を生き延びました。その足取りを紹介します。

静岡市歴史博物館
おすすめ！

～ おまち道中案内MAP ～

博物館への道

凡例
- おすすめコース
● 一部有料施設
● 有料施設
● 学校

1 バルシェスクエア
起点は、コンコース中央付近の時計塔

2 松坂屋静岡店 B1F JR口前
地下道の松坂屋入口前を左折

3 御幸町・伝馬町再開発ビル「M20」
地上に出て、2024年春オープンの新しいビルを右手に見ながら

4 新静岡セノバ
「江川町」交差点近くに建つ大きな建物

5 プラモニュメント(金陀美具足)
大型プラモデルを眺めて城代橋でお堀を渡る

6 静岡市歴史博物館
到着！お疲れさまでした。

「博物館への道」歩いてみた動画はコチラ!!

作成協力：静岡駅ビルバルシェ

今川義元公像・竹千代君像
JR静岡駅北口広場に立つ甲冑姿の「今川義元公像」(右)後の天下人・徳川家康「竹千代君像」(左)を見守るように並び立っています

歴史博物館への交通アクセス

JRをご利用の場合
「静岡駅」下車、北口から
●徒歩15分、タクシーで約10分
●駿府浪漫バス(10番乗り場)で「東御門」下車すぐ
●しずてつジャストラインバス
「県庁・静岡市役所葵区役所前」下車 徒歩6分

静岡鉄道をご利用の場合
●「新静岡駅」から 徒歩8分

富士山静岡空港をご利用の場合
●空港からしずてつジャストラインバス
富士山静岡空港静岡線「新静岡」下車 徒歩8分

静岡市内にお住まいか、通学している小学生・中学生は、「静岡市子どもカード」をお持ちいただくと、当館の展示室を無料でご観覧いただけます。

静岡市歴史博物館
Shizuoka City Museum of History
静岡市葵区追手町4番16号 電話:054-204-1005
ホームページ:https://scmh.jp FAX:054-204-7373
指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

静岡市歴史博物館 企画展

偉大なる駿河の太守

今川義元

駿府に「海道一の弓取り」がいた時代

今川義元木像(複製／原資料は臨濟寺所蔵)

2024 4.27 6.9

静岡市歴史博物館 3階企画展示室

開館時間／9時～18時(展示室への入場は閉館30分前まで)

休 館 日／月曜日(国民の祝日・休日にあたるときは開館、翌平日休館)
※4月30日(火)は臨時開館します。

観 覧 料／一般 1,000円、高校生・大学生・静岡市内70歳以上 700円、小中学生 250円

※基本展示もあわせてご覧いただけます。
※20人以上は団体料金あり。
※障害者手帳をお持ちの方とその付添者1人は無料。
※「一般」以外の方は身分証明書などをお持ちください。
※未就学児、静岡市内在住・通学の小学生は無料。

静岡市歴史博物館
Shizuoka City Museum of History

今川義元的一生

今川氏は室町幕府を開いた足利将軍家の一族です。初代将軍尊氏のころ活躍した今川範国が駿河守護に任命されると、志太・静岡平野を本拠に、いまの静岡県中部一帯へ影響力を広げていきます。およそ200年後、8代氏親は遠江(静岡県西部)を平定。独自の領国法など先進的な支配制度を整え、将軍の力に頼らない「戦国大名」へと進化します。義元はその氏親の子として生まれ、やがて隣国三河(愛知県東部)まで制圧して今川氏の全盛期を築くことになります。

●永正16(1519)年
今川氏親の子として誕生。幼名芳菊丸。

●大永2(1522)年 4歳
善得寺(富士山)に入り仏道に進む。

●天文5(1536)年 18歳
兄氏輝らが死去。家督を巡り兄弟の玄広恵探と争って勝利(花蔵の乱)。10代目の今川家当主に。

●天文16(1547)年 30歳
三河・小豆坂の戦いで織田信秀に勝利。

●天文18(1549)年 31歳
松平竹千代を駿府に引き取る。

●天文22(1553)年 35歳
今川氏名目録追加。今川家訴訟条目を制定。

●天文23(1554)年 36歳
武田信玄・北条氏康と同盟(甲駿駿三国同盟)。

●弘治3(1557)年 39歳
氏真に今川家当主を譲る。

北条氏の大侵攻「河東一乱」
「河東一乱」は、義元にとって人生最大の危機でした。長年争っていた武田と結んだことで北条と激しく対立、領国の東から本格的な侵攻を受け、さらに西の遠江・三河一帯でも、北条に扇動された家臣らが反乱を起こします。義元は、従う家臣らに一致団結を促しながら、武田氏や、北条と対立する関東の諸氏らと連携して反撃、ついに駿河東部を取り戻しました。この和睦は、その後の武田・北条との三国同盟につながっていきます。

●永禄3(1560)年 42歳
尾張南部へ出陣。織田信長に敗れて討死。

桶狭間今川義元血戦(当館所蔵)